

# まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、  
楽しい情報をお寄せください。  
役場企画財政課情報係  
(☎ 611-2724)



仲間からの応援を受け、自己ベスト更新に挑戦する選手たち

## 熱い声援を受けて記録に挑戦 実力を発揮した陸上記録会

矢巾町小学校陸上記録会が9月14日、紫波町運動公園陸上競技場で開催されました。

当日は、町内4つの小学校から5、6年生延べ266人の選手たちが自己ベストに挑戦。夏休み明けから猛練習に励んできた選手たちは、学校の仲間たちの大きな声援を受け、力いっぱい実力を発揮しました。

今大会では、6年女子800mで見事優勝した田中希歩さん（煙山小）のタイム、2分31秒8が大会新記録となりました。



6年女子800mで大会記録を更新した田中希歩さん（煙山小）

## きれいなお花でおもてなし 国体に向け秋の花いっぱい活動



中学生も多数参加。心を込めて苗を植えました

9月4日、10月に開催される「希望郷いわて国体」「希望郷いわて大会」の開催に向けた「秋の花いっぱい活動」を実施しました。

当日は町内の中学生や自治会、老人クラブ、事業所などから約270人が参加。県道不動盛岡線の矢巾スマートインターチェンジ建設現場（上矢次）から役場付近（南矢幅）までの1.5kmの区間で、道路両側の花壇167カ所にマリーゴールド、サルビア、メランポジウムなどの苗約2万本を植えました。

参加者は、歓迎の気持ちを込めて丁寧に苗を植え、大会の成功を願いました。

県道の両側が美しい花で飾られました





## 戦没者追悼式で平和の誓い新たに

戦没者追悼式が8月31日、田園ホールで遺族や町関係者など約120人が参列して開催。高橋昌造町長の式辞の後、参列者が町内の戦没者404柱に白菊を献花してめい福を祈り、平和への誓いを新たにしていました。



## 障がいに対する理解を深める

9月21日、矢巾東小学校4年生によるキャップハンディ教室が行われ、児童たちが障がいによる行動の不自由さを体験。相手の立場に立って考えることの大切さと、介助することの重要性を学びました。



## 国体開催に向けてスポ少が清掃活動

町内のスポーツ少年団8団体の選手、保護者ら214人が9月22日、「希望郷いわて国体」のデモンストラレーションスポーツ開催に向けて、会場となるかつこうグラウンドと町民総合体育館の清掃活動を実施しました。



握手を交わす原圭史郎同大学院附属オープンイノベーション教育センター准教授(写真左)と高橋町長

町と大阪大学大学院工学研究科(田中敏宏科長)は9月16日、「フューチャーデザイン共同研究に関する協定」を締結しました。フューチャーデザインは、現在と将来の双方の視点から事業などを検討し、バランスのとれた判断を目指す手法で、町と大学は今後連携して、政策課題の解決やまちづくりへの応用に向けた共同研究を行います。高橋昌造町長は「公施設の維持管理の在り方など、次の世代に引き継ぐための研究を進めたい」と決意を述べました。

持続可能なまちづくりを目指して  
大阪大学と共同研究協定を締結



川崎における先生の説明に熱心に耳を傾け、理解を深める受講者

第5回矢巾町セカンドアカデミー2016 in岩手医大(町主催、岩手医科大学教養教育センター共催)が、岩手医科大学矢巾キャンパスで9月14日から全6回の日程でスタートしました。第1回目の講座には22人が参加。同大学図書館事務室の川崎かおる先生から図書館での本の分類ルール学び、実際に図書館での本探しを体験しました。受講者は、意外と身近な大学図書館の利用方法を学ぶとともに、新たな知識に触れる楽しさを感じていました。

矢巾キャンパスで新たな知識を  
セカンドアカデミー in 岩手医大